

感想

第一章、第二章の意志の力についてを読み、  
すぐに湧き上がった。愛弟子になり  
たい。志を持ち価値ある人生を送りたい。  
という想いでした。その想いは以前からもあ  
りました。が色々理由をつけては見ないよう  
目を背け、誤魔化し、別に興味を持つことご  
自分を納得させようとしていたことに気づき、  
又今まごか、と誤魔化してきたその想いが自  
然に湧き上がったことに驚きました。

又本の中で「より良いものを求めが漠然と  
与えられた仕事をこなすだけ」は、生きがい  
は湧かず、ただ苦しく辛いだけ」とあり、少  
し前の私はまさにこの通りでした。

働き始めてから私は常に自信がなく、劣等  
感ややるせなさを感じており、苦悩している  
時期も長くありました。ある時から考える  
ことをやめ、諦めしまい、より自分に自信を  
なくしてしまい、又成長意欲もなくしてしま  
た。数年が経りました。惰性で仕事をこなし、

ごんごん責任感がなくなり、楽な道へと逃げ  
てしまいました。

ごんがこの本を読み、又仕事と自分に少し  
おつ向き合う中で、改めて自分がどれだけ周  
りに甘え、責任感なく過ごしてきたかを痛感  
しました。自分本位になる程周りからの厚意  
に気づけなくなり、変なプライドだけが強く  
なり、より自分を客観視できなくなること  
も感じ、自身の傲慢さや人生を投げやりにし  
たこと、ごん周りの方へどれだけの迷惑をかけた  
いたか、又周りの方の優しさをようやく理解  
する事ができました。

今後この状況に向き合い変えていけるよう  
に日々目の前のことを粛々と誠実に取り組む  
ことや物事への解釈をカウスに考え、行動す  
ること、自信をつけること、の三つをまが日々の  
中で意識を置いて過ごし、豊かな人生への一  
歩にしていきたいと思っております。

又、夢について考え、今まで自分に  
求めらばかりで、与えるレというこ  
とかが、

こいひかかったと思ひました。又気の合う人、  
居心地の良い人を求め、自分の中で合う合  
わいと振り分けをし、合わない人を受けられ  
る努力も足りていひか、たことを感じました。  
それは自分とは異なる意見を拒絶していろと  
いうことであります。本の中で「自分の不  
完全さを理解し人間に完全さを求めはいつ  
ない」とありました。異なる意見に興味関心  
を持ち、受け入れ、自分の成長の糧としてい  
けるよう、その言葉の理解を深められるよう、  
に、自分の感情ではなく冷静に行動していく  
ことや自分の短所を自覚し謙虚な心を育てて  
いくことが今の私にとって大切ではいひかと  
感じました。

価値ある豊かな人生へとしていくには自分  
の努力でしかできなひこそ改めて学ばせて頂  
けました。そういう豊かな人生へとできるよ  
うに今とていう時間にしていくことを誠実に取  
り組み、日々を大切に過ごしていきたいと感  
じました。